



第12号

発行日：平成27年5月17日

発行：宇都宮市青少年自立支援センター

ふらっぷだより



Eさん

20代男性。対人関係が苦手で、大学を中退後、家に引きこもっていました。

青少年自立支援センター「ふらっぷ」では、ニート・ひきこもり、非行など青少年の悩みごとの相談をお受けしています。

自立に向けての悩みは、「就活がうまくいかず落ち込んでいく」「社会に出ていく自信がない」など様々です。一人ひとり悩みをどう乗り越えるか、相談員と一緒に考えながら、少しずつ歩み出しています。今回は、さまざまな経験を通して、自分の夢を追いかけることを決めたEさんをご紹介します。

両親への罪悪感

Eさんは、大学に進学したものの、対人関係が苦痛で勉強を続けられず、中退し、家にひきこもる生活を続けていました。

ひきこもる生活が4年になり、Eさんは両親への罪悪感を抱えていたそうです。そんなとき、「ふらっぷだより」を見たお父さんに勧められ、積極的な気持ちはないものの、断ることはできず、二人でふらっぷを訪ねてきました。

歯医者に行くことができた

Eさんにとって、他人と接することは勇気がいることでした。ひきこもってからは、ますます人と接することを避けてきたそうです。

しかし、苦しさを抱えながらも、自力で定期的に面談に来ました。ふらっぷでは、その真剣さを受けとめることを大切にし、これまでためてきた想いを聴くことに主眼をおいて、面談を進めました。

5か月ほどして、Eさんが歯医者に行ったことを報告してくれました。4年ぶりの他人との関わりでした。

その後、Eさんは車の免許をとり、さらにとちぎ若者サポートステーション（裏面参照）のパソコン講座に通い、就労支援講座や就労体験などを経験するなかで、さまざまな仲間や支援者との出会いによって、自らの力に気づき、夢を追いかけることに決めたのです。



「支えがあって踏み出せる」 Eさん

ひきこもって人生を諦めた時もありましたが、今は、自分のしたいことをするのに遅くはない、と夢に向かっていきます。

「不安なことも経験すれば自信に変わる」
ふらっぷの相談員さんが、親身になり、せかさず、私のペースで進むのを見守ってくれたことが私の支えになりました。

最初の一步を踏み出してよかったと、心から思っています。



青少年の悩みは「ふらっぷ」へ 相談専用電話 028-633-3715

ふらっぷだよりのバックナンバーをホームページで公開しています。

ホームページ [ふらっぷだより](#)

検索

子どもたちの身近な見守り役

青少年巡回指導員

青少年の健全育成のため、地域において青少年の見守りを続けている青少年巡回指導員に活動ついて紹介します。

夕方5時、私たちの出番。地区の人たちと街に出かけます。

学校帰りの子どもたちに会うと「こんにちは」と明るく声をかけ、ゲームセンターで遊んでいる子を見かけると、「6時過ぎは親と一緒にでもここに居られないんだよ」と早く家に帰るよう優しく声をかけます。

1時間の見回りが終わると、住民と地区内の小・中学校の先生が、巡回中に感じたことやお互いの情報をもとに、地域の問題について情報交換を行っています。

このような地域の見守りをしているのが、青少年巡回指導員です。

全市的な私たちの活動が、青少年の非行未然防止につながっていると思いますが、市民一人ひとりができる範囲で見守りを行うことが大切だなと感じています。

地域のみんなで育てよう

宇都宮市青少年巡回指導員会長 倉益章さん

青少年の刑法犯事件は宇都宮市も含め、全国的に減少傾向ですが、今年2月の川崎での中学生殺害事件など凄惨な事件が起きています。

そのような中、私たち青少年巡回指導員は、青少年の立ち寄りそうなところを巡回しています。

最近では町中で青少年をあまり見かけなくなりましたが、何もないから巡回しなくていいというのではなく、私たちの姿を子どもたちが意識することで「正しい行動」につながっていると思っています。常に子どもたちが「ど真ん中」にいる活動を心掛けているところです。

地域の皆さん一人ひとりが、「育てる」という気持ちをもつことによって、子どもたちが健やかに過ごすことができ、それが「住みよい地域」につながっていくと思います。

※青少年巡回指導員

- ・人数 227人。
- ・班編成
地区班(中学校区)…25班。小中学校教員と住民。
高校班…3班。高等学校等の教員。
- ・巡回日程 各班毎に、月2回の定例巡回と年4回の特別巡回。
- ・活動内容
①愛の声かけ 地域に見守られている安心感を与えるため、優しい言葉をかける
②不良行為の指導 飲酒や喫煙などの不良行為をやめさせるよう声をかける
③「ふらっぷ」へのつなぎ 悩んでいる青少年には相談機関「ふらっぷ」へ相談するよう声をかける

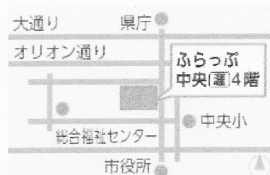
◆青少年自立支援関係団体紹介

「とちぎ若者サポートステーション」

とちぎ若者サポートステーション(サポステ)では、様々な悩みについてお聞きする総合相談、キャリアカウンセラーによるキャリア相談、臨床心理士による心理相談のほか、コミュニケーションやパソコン等の講座を開講し、就労に向けた若者の支援を行っています。

〒321-0964
宇都宮市駅前通り1-5-13 サエビル3F
TEL 028-612-2341 FAX 028-612-2343
HP <http://tochigi-saposute.net>

青少年の総合相談窓口 「ふらっぷ」



- ◇相談専用電話 028-633-3715
- ◇相談時間 月曜～金曜 午前9時～午後5時
(受付は午後4時10分までです。ただし、祝休日、年末年始は除く)

※予約の上、お越しください。
◇所在地 中央1丁目1番13号
中央生涯学習センター4階